

雲北陵月報

No. 443

令和4年7月20日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

『就職する』とは



就職指導部長
石川 剛亘

コロナ禍とはいえ、売り手市場で、就職するのが容易な傾向にある。生徒と就職の話をしていると、給料が高い、残業がほとんどない、休日が多い企業が良いなどの発言が出ることもある。仕事内容や企業理念などには、ほとんど触れず、企業選択をしているように感じることもある。しかし、「就職する」とはどういうことか。私達は社会、家庭、学校、地域、市町村などの一員である。衣食住など自分一人ではできない、保護者など家族または知人、加えて全く見知らぬ人などに支えられて生活できている。

例えば、あなたが着ているポリエステル50%のシャツ。ポリエステルは化学繊維であり、もとは石油が関連している。石油(原油)を採掘する、石油をタンカーで輸入する、石油を精製する、シャツを縫製する、シャツをトラックで運送する、シャツを販売するなどいろいろな人が関わってあなたはシャツを着ている。そして、あなたが昨晩食

べた牛肉コロッケ。牧場で牛を育てる牛を解体する、牛肉をミンチにしコロッケを揚げるなどいろいろな人が関わってあなたは牛肉コロッケをおいしく食べる事ができる。また、疲れを癒すための入浴。鉱山で鉄を採掘する、鉄鉱石を大型船で輸入する、鉄を精錬する、鉄板をプレスし浴槽を製造する、浴槽に水道管などを配管するなどいろいろな人が関わってあなたはその浴槽で入浴し、体が癒されるのである。

シャツ、牛肉コロッケ、浴槽、誰が欠けてもできない。もちろん自分一人だけではない。多くの人が関わって仕事をすることで社会ができていき、それによって私達は快適な生活を過ごすことができる。働くことは、大きく言えば、社会の一翼を担い、貢献することである。企業理念に自社製品を通して社会へ貢献したいと話す企業がある。そういう人材(高校生)が望まれるか聞くと、部活動でチームを引っ張ったり支えたり、また学園祭などでクラスに貢献している人が好まれるという回答であった。自分は、何かに貢献できているのか、何かを支えているのか、周りに協力しているのか。今一度、自分の心に問いかけてみてはどうだろう。

ソフトテニス部

第51回ハイスクールジャパンカップ

時 6月22〜26日
於 札幌市円山庭球場

各県代表1名と連盟推薦の64名で行われるシングルスに陰山晃成(32)が連盟推薦選手として出場した。初戦で山梨県の選手と対戦したが、接戦ものにできず惜敗となった。本人にとつては初となる全国大会で難しさを感じたようであるがこの経験を生かし、今後の大会につなげてくれることを期待している。出場に向けて、たくさんの方々にサポートしていただき有難うございました。



第65回中国高等学校ソフトテニス選手権大会

時 7月8〜10日
於 松江総合運動公園
松江市宮庭球場

【男子】

〈団体〉
メンバー(木村、岩崎、川角、青木、高橋、陰山、原、堀江)

1回戦 0-3 宇部工業

〈個人〉
B16 木村蔵人(32)・岩崎遥平(35)
B32 高橋拓真(33)・陰山晃成(32)
原 優翔(31)・堀江結太(24)
2回戦 川角悠太(31)・青木快生(34)
1回戦 川角悠太(31)・青木快生(34)

個人戦では強豪校を倒す活躍を見せ、日頃の練習の成果を発揮することができた。団体戦では悔いが残る結果となったが、最後まであきらめずに善戦した。インターハイ、国体に向けて更なる成長と飛躍を期待している。

(顧問 佐々木雄志)

【女子】

〈団体〉
1回戦 2-1 米子東
2回戦 0-3 山陽学園

B32 神田桜奈(25)・岡本涼香(14)
川角莉子(11)・森山音羽(14)

チームとして初めての上位大会となった。中国地区の強豪校と試合をすることができ、良い刺激をもらった。更にステップアップしていきたい。日々の練習につなげていきたい。応援有難うございました。(顧問 金森 快)

卓球部

第69回中国高等学校卓球選手権大会

時 6月17〜19日
於 カマアリーナ

〈男子団体〉2位
〈男子シングルス〉3位
ベスト8 小野泰和(15)
佐藤卓斗(24)

〈男子ダブルス〉2位
2位 杉浦大和(32)・佐藤卓斗組

大会総評
全ての種目でランキング入りを果たし、インターハイに向けて弾みのつく大会となった。5年に一度の地元開催であったため、多くの方々に選手の勇姿を見ていただき良かったが、コロナウイルスの影響で無観客試合となったことは大変残念であった。インターハイに向けて、今後も精進を重ねていきたい。(顧問 古瀬泰之)



ダブルス2位の杉浦大和(右)・佐藤卓斗
シングルス3位の小野泰和



団体戦メンバー

男子バスケットボール部

第66回中国高等学校選手権大会

時 6月17〜19日

於 広島県立総合体育館

(グリーンアリーナ)

1回戦

本校 79-94 鳥取城北(鳥取1位)

初戦敗退

○大会総評

中国高等学校選手権大会初戦の相手は鳥取県1位代表鳥取城北高となり、生徒たちはチーム一丸となった戦いをみせたが惜しくも敗退した。

今年のチームは、県新人戦で決勝まで進んだが、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響で辞退した。悔しい不戦敗から県総体まで思うような調整が今年もできなかった。

しかし、今大会は3年生、2年生を中心にチームが一つとなり、初戦突破は逃したが、最後まで諦めず出雲北陵高校のバスケットボールを体現した。我々は全国の舞台で勝利を掴むことを目標にこれまで練習に励んできた。

思うような活動ができず苦戦したが、試合や練習での選手としての立ち振る舞いなど、北陵らしさと伝統を大切に優勝目指してこれからの練習に精進したい。

最後になりましたが、常務理事水谷勲先生や校長先生をはじめ、本校教職員の方から多くの声援をいただき誠にありがとうございました。

にありがとうございました。

(顧問 手島幹人)

テニス部

第62回中国高等学校選手権大会

時 6月19日

於 松江市宮庭球場

(男子ダブルス) 1回戦敗退

石川泰丞(32歳)・土江裕貴(31歳)

○大会総評

岡山県1位の格上相手に、臆することなく自分達ができるテニスを展開してくれた。2週間前の県総体での悔しさをバネに全力を尽くした大会となった。

第77回国民体育大会県予選

時 7月2日

於 浜山公園

(男子シングルス)

ベスト8 石川泰丞

(女子シングルス) 2回戦敗退

○大会総評

新チームとしての初の公式戦から1ヶ月経ち、練習を積んだ成果が現れ始めた。今後、ひたむきに練習に励み、8月中旬の新人大会出雲地区予選で上位に進出したい。(顧問 石川剛巨)

令和4年度出雲市スポーツ協会表彰

時 6月25日

於 出雲ロイヤルホテル

去る6月25日、出雲ロイヤルホテル

にて令和4年度出雲市スポーツ協会表彰が行われ、高校卓球部がスポーツ優秀賞を受賞した。今年3月に栃木県宇都宮市で開催された全国高等学校選抜卓球大会での団体戦3位入賞が評価され、この度の受賞となった。



壮行式挙行

時 7月11日
於 会議室

中高合同での壮行式をライブ配信にて挙行した。この夏、全国大会に出場する生徒、また全国大会、中国大会の予選に臨む生徒に向けてエールが送られた。また各部主将、部長からも抱負が述べられた。各大会で北陵旋風を巻き起こして欲しい。

なお、出場する大会は次の通り。

【高等学校】

野球部

・全国高等学校野球選手権鳥根大会
卓球部、なぎなた部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部

・全国高等学校総合体育大会

吹奏楽部

・全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会
・全日本マーチングコンテスト鳥根県大会

合唱部

・鳥根県合唱コンクール

・NHK全国学校音楽コンクール鳥根県大会

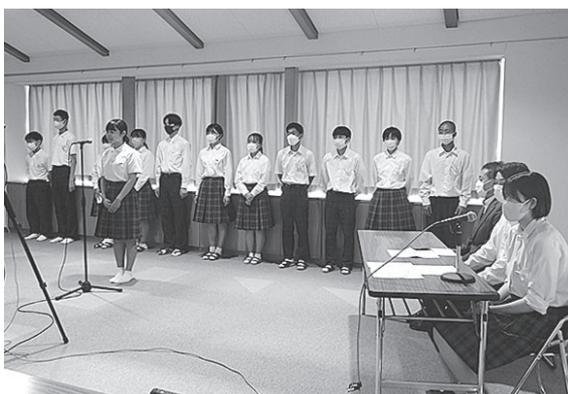
美術部、写真部

・全国高等学校総合文化祭

【中学校】

男子バスケットボール部、卓球部、水泳

・鳥根県中学校総合体育大会



ライブ配信での壮行式

中学校

中学校県総体に向けて

男子バスケットボール部



私達は7月21日から23日にかけて松江市総合体育館で行われる県総体に出場します。目標は、ベスト4に入ることです。

日頃の練習の成果を存分に発揮し、日々応援し、支えてくださっている方々のために頑張りたいと思います。この大会に出られることに感謝し、全力でプレーします。応援よろしくお祈りします。

主将 原 維吹(中3)

卓球部



私達、卓球部は、7月20・21日にカミアリーナで開催される県総体に出場します。この大会に出場できるのは先生、家族、チームメイト、協力は先生、家族、チームメイト、協力

していただいている方々のお陰です。様々な面でサポートしていただいていることへの感謝を忘れず、いい恩返しができるようにしたいです。

一試合の一本一本を無駄なく全力でプレーし、団体戦・シングルスともに優勝を目指して頑張りますので応援よろしくお祈りします。

主将 金丸 陽(中2)

水泳



7月23・24日に島根県立プールで開催される島根県中学校総合体育大会水泳競技に出場します。市総体では良いタイムが出せず、悔しい思いをしました。県総体は同じ会場で行われるため、より良いタイム、順位を出せるように、自分のベストを尽くして泳ぎたいです。

中学校生活最後の県総体になるので、大会に出場するにあたり、関わってくださった方や、応援して下さっている方に対して感謝をするともに、悔いの残らないような大会にしたいと思います。応援よろしくお祈りします。 高橋 ゆかり(中3)

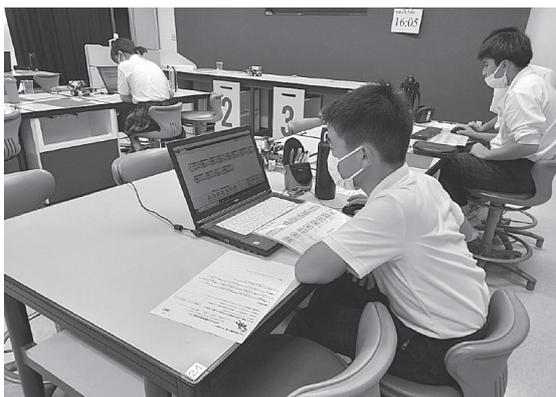
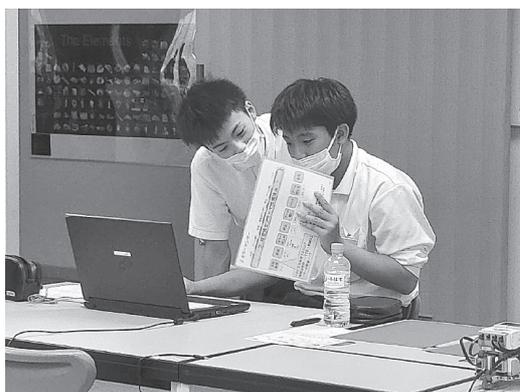
出雲科学館 理科学習(中学3年)

時 6月29日
於 出雲科学館

出雲科学館理科学習が「科学技術と人間」の単元で行われ17名が受講した。1時限はサイエンスホールにて、SDGsの実現のための科学技術やその利用の在り方について学んだ。地元出雲市にある可燃ごみ処理施設では、環境保全に配慮した最先端技術が導入されていること、スマートフォンに集約されている最先端の電子セラミックス部品などの紹介があった。また、村田製作所のご協力により、今期初の紹介となる玉乗り型ロボット(ムラタチアリーディング部)の紹介や搭載されている各種センサー、認識技術とモーター制御、開発に至るまでの試行錯誤の様子について説明を聞くとともに、次世代の技術開発を担うのは今の学生達であると激励を受けた。

2・3時限は二人一組となり、事前に選択したロボット制御のプログラミング実習に楽しく取り組んだ。最後に講師の先生方から、生活に

密着していくロボットをどう活用していくかを考えることが今後大切になるとご教示いただき、最後の受講を終えた。



2022年 夏のオープンキャンパス 日程 8/19(金)

オープニングイベント(ライブ配信) (8:40~8:45/12:25~ 12:30 各5分)

本校の生徒会執行部によるオープニングイベントをライブ配信します。※申し込み不要。授業体験を受ける部屋で視聴していただきます。

中学校

行事名	実施時間	対象	定員	持ち物	事前申込
第1回 英検4級に挑戦しよう	11:00~12:00	5・6年	20名程度		必要
トレジャーハンター	①11:00~12:00 ②13:00~15:00	5・6年	各20名程度		必要
第2回 パティシエ体験(アイス)	13:00~15:00	5・6年	20名程度		必要
個別相談	9:00~16:00	4~6年と保護者の方			不要
入学説明会(北陵中ってどんな学校?)	①9:00~②11:00~③13:00~	4~6年と保護者の方			不要

高等学校授業体験 (8:45~9:25/12:30~ 13:10 各40分)

教科名	テーマ	内容
国語	漢字の成り立ちと漢文入門	漢文の基礎を分かりやすく指導します。
数学	数学Aにチャレンジ	数学A(集合分野)の基礎的内容を勉強します。
英語	高校英文法に挑戦	3つの完了形(現在・過去・未来)に取り組み基本事項を確認します。
理科(化学)	高校化学を体験しよう	金属の反応性の違いを通して、高校化学の内容に触れます。
社会(地理・歴史)	社会科って面白い!	故郷の地理・歴史を通して社会科の楽しさを再確認します。
家庭科(保育)	幼児と楽しむ折り紙	折り紙を使った作品制作を行います。
保健体育(保健)	運動と健康	運動するとなぜ健康になるのかを勉強します。
看護	看護って何だろう	看護や看護ケアの実際について学びます。

受験講座 (9:40~ 10:30/13:35~ 14:25 各50分)

教科名	テーマ	内容
国語	過去問にチャレンジ!	本校の過去の入試問題を使って、傾向と対策を詳しく解説します。
数学		
英語		
理科		
社会		

その他の行事

行事名	実施時間	場所	備考
第20回中学生ワープロコンテスト	10:50~12:30	マルチメディアルーム	※別途に実施要項あり。
第22回いずもアートコンクール	10:50~15:30	美術棟	※別途に実施要項あり。
入学相談	9:00~15:00	図書室	事前申込は必要ありません。保護者の方もOKです。

中学校(部活動体験・見学)

部活動名	実施時間	場所	備考
中学野球部	9:00~10:40	第1グラウンド	
中学男女バスケットボール部		体育館	
中高テニス部(男女)	10:50~12:00	テニスコート	見学(体験可)・相談会
中高陸上競技部		第2グラウンド	見学のみ・相談会
中高なぎなた部		黎明館1階	見学のみ・相談会
中高ダンス同好会		中高棟2番教室	見学のみ・相談会

部活動見学 (10:50~12:00/14:40~ 16:00 ※午前と午後で見学【体験】できる部活動が違います)

*部活動についての上記実施時間は予定です。実施時間の変更、あるいは当日試合等がある場合もあります。

部活動名	実施時間	場所	備考	
女子バスケットボール	10:50~12:00	体育館	見学のみ・相談会	
女子バレーボール部		体育館	見学(体験可)・相談会	
中高テニス部(男女)		テニスコート	見学(体験可)・相談会	
男子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	見学(体験可)・相談会	
中高陸上競技部		第2グラウンド	見学のみ・相談会	
中高なぎなた部		黎明館1階	見学のみ・相談会	
中高ダンス同好会		中高棟2番教室	見学のみ・相談会	
吹奏楽部		黎明ホール	見学のみ・相談会	
男子バスケットボール部		14:40~16:00	体育館	見学(体験可)・相談会
サッカー部			第1グラウンド	見学(体験可)・相談会
女子ソフトテニス部	ソフトテニスコート		見学(体験可)・相談会	
野球部	第1グラウンド		見学(体験可)・相談会	
合唱部		音楽室	見学のみ・相談会	
写真部		216R	見学(体験可)・相談会	

*筆記用具、上履き、下足用袋、飲み物、弁当(必要な人)を持参してください。

*当日はランチルームの大サービス!(営業時間11:00~13:30)(カレーライス¥100、ラーメン¥100、うどん¥100など)

8月2日(火)

① オリジナル土器を作ろう
時間: 10時~12時
対象: 小学校4~6年生
持ち物: タオル
定員: 30名程度

② 計算早解き勝負
時間: 13時~14時
対象: 小学校5・6年生
定員: 20名程度

③ 風鈴を作ろう
時間: 13時~15時
対象: 小学校5・6年生
定員: 20名程度

④ 個別相談
時間: 9時~16時
対象: 小学校4~6年生及び保護者の方

⑤ 入学説明会(北陵中ってどんな学校?)
時間: ①10時 ②13時
対象: 小学校4~6年生及び保護者の方

8月3日(水)

① 読書感想文に挑戦しよう
時間: 10時~12時
対象: 小学校5・6年生
持ち物: 読み終えた本、筆記用具
定員: 20名程度

② 第1回パティシエ体験(クッキー)
時間: 13時~15時
対象: 小学校4~6年生
定員: 15名程度

③ 個別相談
時間: 9時~16時
対象: 小学校4~6年生及び保護者の方

④ 入学説明会(北陵中ってどんな学校?)
時間: ①10時 ②13時
対象: 小学校4~6年生及び保護者の方

出雲北陵 夏休み学習応援教室

小学生対象

作品と研究

インターハイに向けて

卓球部

杉浦 大和(2・2樓)

卓球部は7月29日から愛媛県で開催されるインターハイに出場します。僕は新チームでインターハイの表彰台に上ることを目標とし、練習に励んできました。練習ではこれまで以上に下半身強化に取り組み、テストやコロナ禍で時間に制限があるときに、全国大会でも打ち合えるようランニングや筋力トレーニングを行いました。そのお陰で体力が付き、より動けるようになった選手が多くなったと思います。昨年のインターハイでは、3回戦で山口県の野田学園に負けベスト16でした。目標としていた表彰台に届かず悔しい思いをしました。昨年の3年生の分まで頑張ります。大会に参加するにあたり、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず試合に臨みたいと思います。学校の先生方や顧問の古瀬先生や相場先生、保護者の方々や後援会で支えてくださった方々、下宿先のスタッフの方々に結果で恩返しをしたいと思います。このコロナ禍の中、試合ができることを当たり前だと思わずチーム全員で目標を達成できるように、残り短い期間、練習に励みます。

男子ソフトテニス部

木村 蔵人(3・2樓)

8月1日から3日まで、愛媛県で開催されるインターハイに出場します。

出場種目は個人戦で、ダブルス2組です。目標はベスト8以上です。決して簡単に達成できる目標ではありませんが、島根県のインターハイの最高成績を超える目標でもあります。

私は小学4年生からソフトテニスを習い始めました。あれから8年が経ち、このインターハイをもって引退します。中学生の時にインターハイという大きな大会のことを知り、自分も高校生になったら必ず出場したいと思いました。しかし高校に入ってからからは、中学生の時よりも結果が出ずには、結果が伴ってきたのは2年生の秋ごろで、ようやくその頃からインターハイ出場が現実的になってきました。県総体では負けられないというプレッシャーと戦いながらも楽しくプレーができて、苦しい試合も勝ち抜きインターハイの出場権を得ることができました。ここまで来ることができたのは、多くの人に支えてくださったからだと思っています。いつも応援してくれ、練習場所へ送迎してくれた両親。家族との時間を削りながらも指導し、人として成長させてくださった先生やOBの方々。つらく厳しい練習をともに励まし合い、乗り越えてきたチームメイト。試合ではその人達を恩返しする意味でも、勝利して目標を達成したいと思っています。久しぶりの全国の舞台で緊張すると思いますが、自分のリズムで楽しくプレーし、悔いの残らないよう戦い抜きます。最後になりますが、たくさんのご声援のほど、宜しく願います。

女子ソフトテニス部

神田 桜奈(2・5樓)

私達ソフトテニス部は7月28日から31日まで、愛媛県今治市のスポーツパ

ークテニスコートを会場に行われるインターハイに、個人戦3ペアが出場します。県予選では個人戦で1位、2位、3位に本校が入り、インターハイ出場を決めました。

女子ソフトテニス部が新設されて1年4ヶ月が経ちました。最初は私一人が始まった女子ソフトテニス部でしたが、多くのメンバーが入部し、このような良い結果を収めることができました。夢であった決勝の舞台に立つことができ、たくさん応援してくれる部員達とともに試合ができたこととても感動し、頑張ってきたよかったです。

インターハイでは上位を目指すのはもちろんですが、高校での初めての大きな舞台です。全員が自分らしいプレーをし、コートを広く使って伸び伸びと、そして楽しく戦いたいと思います。そして多くのことを学び、それらを応援してくれる部員に伝えたいと思っています。私一人の力ではインターハイには出場できませんでした。練習に一生懸命取り組む部員の姿に背中を押され、より真剣に頑張ることができました。一緒に努力してきた部員達の間も最後の一本まで頑張りたいと思います。そして、いつも熱心に指導してくださる先生方、陰ながら支えてくださる保護者の方々に感謝の気持ちを届けたいです。全力でプレーしていきます。応援、宜しく願います。

なぎなた部

高野 杏夏(3・4樓)

私達なぎなた部は「日本一」を目標に日々の稽古に励んでいます。私は昨年のインターハイの時に、なぎなたは簡単に勝つことができる競技ではない

ことを実感し、先生や先輩方に日常生活での行動や発言、様々な場面での気の緩みが試合中の隙になってくることを教えていただきました。日常生活での意識は今でも私にとって最大の課題です。部員一人一人に課題があるので、互いに高め合い競い合っています。私は自分の課題でチームメイトに迷惑をかけてしまうことがあります。だから今の自分を超えていかなければならないと思います。

今年のインターハイは8月13日から香川県で行われます。昨年は4人で団体戦に出場しましたが、今年も4人での出場になります。4人での優勝は簡単なことではありませんが、全員で勝てるよう強くなり、頑張りたいと思います。また、いつも支えてくださる先生や先輩、保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず、その気持ちを大会で表現できるように頑張ります。

